

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 17 号)

2022年 3月 3日発行
兵庫のり研究所

海域西部では、小型珪藻のレプトシリンダラスやリゾソレニア等がやや確認されました。明石海峡部の海水の影響が見られる海域東部では、キートセロスとスケルトネマが確認されました。窒素は、明石海峡部～林崎漁場で1～2 μg-at/L台、陸水等の影響により特異的に高い地点を除き、魚住漁場以西の地先で1 μg-at/L台、沖筋で1 μg-at/L以下の値でした。

(水温) 漁場内平均8.7℃。昨年比0.8℃、平年比0.7℃ともに低い。(塩分) 平均31.95psu。前回(31.71)より約0.2psu高い。
(栄養塩・珪藻) 海域西部では、依然としてレプトシリンダラスやリゾソレニア等の珪藻はやや確認されるが、発生量は前回(2/25)調査と比較して大きく変化していない。海域東部では、小型珪藻のキートセロスとスケルトネマが確認された。大阪湾漁場においても、キートセロスとスケルトネマの発生量増加とともに、栄養塩が低下している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	7.8	8.7	9.4	9.5
窒素	1.6	1.8	3.2	1.3
リン	0.25	0.29	0.30	0.29

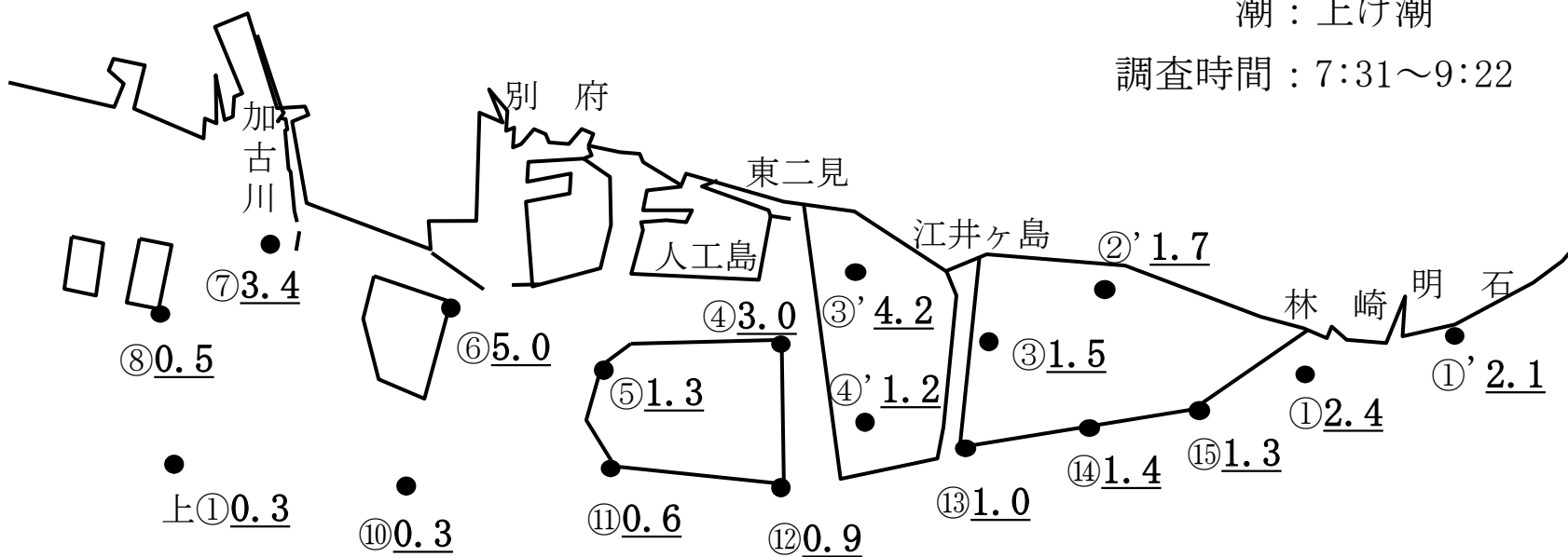
(2/25) (3/3)

2022年 3月 3日調査

栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:31～9:22



水温図

